

●このマップは、静岡県第3次地震被害想定及び安政東海地震(1854年)による推定津波浸水域を基にしています。また、静岡県による第4次地震被害想定発表後に改訂を行います。本書はそれまでの暫定版となります。

津波避難ビルの指定状況は平成23年11月現在  
津波避難ビルは、随時更新を行っています。最新の情報は市ホームページ  
<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/>  
「危機管理情報」を参照下さい。

# 沼津市 津波ハザードマップ

津波避難訓練対象区域と避難場所を示しています。

## 内浦地区

津波避難ビル：3ヶ所  
避難路：43路線

**まず確認**

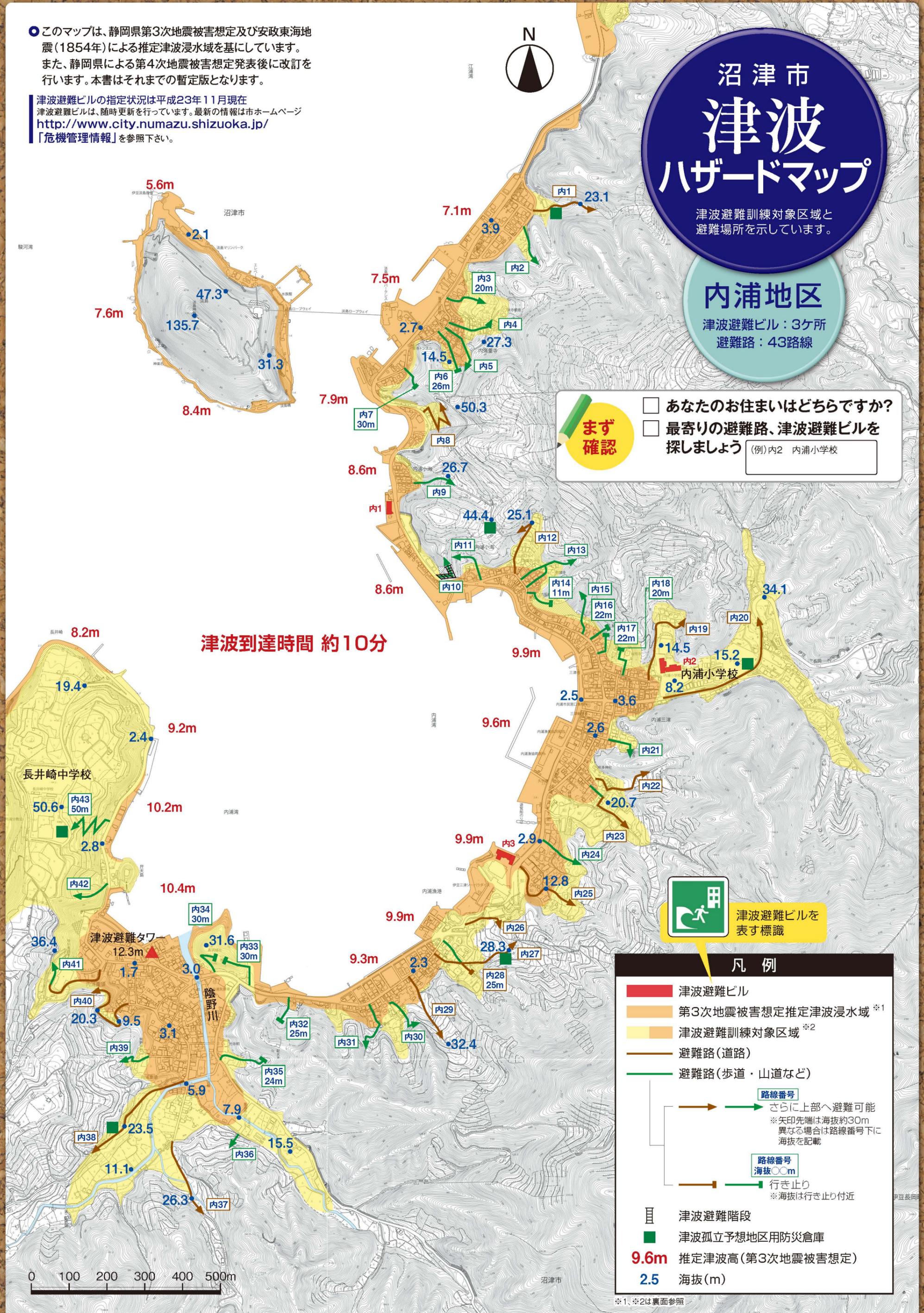
あなたのお住まいはどちらですか?  
 最寄りの避難路、津波避難ビルを探しましょう (例)内2 内浦小学校

津波到達時間 約10分

津波避難ビルを表す標識

- ### 凡例
- 津波避難ビル
  - 第3次地震被害想定推定津波浸水域<sup>※1</sup>
  - 津波避難訓練対象区域<sup>※2</sup>
  - 避難路(道路)
  - 避難路(歩道・山道など)
  - 路線番号
    - さらに上部へ避難可能  
※矢印先端は海拔約30m  
異なる場合は路線番号下に海拔を記載
    - 行き止り  
※海拔は行き止り付近
  - 津波避難階段
  - 津波孤立予想地区用防災倉庫
  - 9.6m 推定津波高(第3次地震被害想定)
  - 2.5 海拔(m)

※1、※2は裏面参照



## 津波避難訓練対象区域の自治会

連合自治会	「津波避難訓練対象区域」の自治会
内浦地区	重寺、小海、三津、長浜、重須

## 津波避難ビル一覧

No.	施設名	建物階数	外階段
内 1	センシブル淡島	10	有
内 2	沼津市立内浦小学校	3	無
内 3	松涛館	6	有

※避難するための共有スペースが少ないビルや無人となるため避難できる時間帯が限られるビル等があります。  
また、外階段が「有」となっているビルでも扉がついていたり、障害物がある場合もありますので、訓練のときに確認しましょう。

## ハザードマップの表示区域について

### ※1 第3次地震被害想定推定津波浸水域

静岡県が東海地震等の発生に備え策定した第3次地震被害想定で、津波が浸水すると推定される区域。

### ※2 津波避難訓練対象区域

沼津市で、これまで最も大きな被害を受けた安政東海地震(1854年)の津波浸水域を含む単位自治会の区域を「津波避難訓練対象区域」と定め、県の第4次地震被害想定が発表されるまでの間、緊急の津波対策や津波避難訓練に取り組みます。

## 地震・津波から身を守るために

突発地震が発生し、津波の危険があるときの避難行動を知っておきましょう。

突発地震  
発生

まず身の安全を確保

津波の危険

「少しでも早く! 少しでも高く!!」

津波  
から

避難場所 高台(避難路などで高台に避難)、津波避難ビル

避難するときの注意は?

- 1 我が身の安全を最優先
- 2 海と逆方向へ逃げる
- 3 車による避難は原則禁止

いつまで避難するの?

- 1 津波警報、注意報が解除されるまで避難場所にとどまる
- 2 波が引いてもすぐ戻らない
- 3 津波は第2波以降が最大の場合もある